

月次改訂

2018 / 10

三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020

追加型投信/内外/資産複合

【お知らせ】当ファンドの約款変更の決定について(13ページ目をご覧ください。)

運用状況等

基準価額の推移



- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)は設定日前営業日を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。
- ・信託報酬率については、後記の「ファンドの費用・税金」に記載しています。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

ファンドの現況

	2018/10/31	前月末	前月末比
基準価額	10,047円	10,186円	-139円
純資産総額(百万円)	608	617	-9

	基準価額	日付
設定来高値	10,538円	2014/12/08
設定来安値	7,306円	2003/03/11

騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-1.36%	-0.83%	-0.95%	-1.09%	0.54%	8.07%

- ・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りとは異なります。
- ・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。
基準価額および分配金は1万円当たりです。

後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

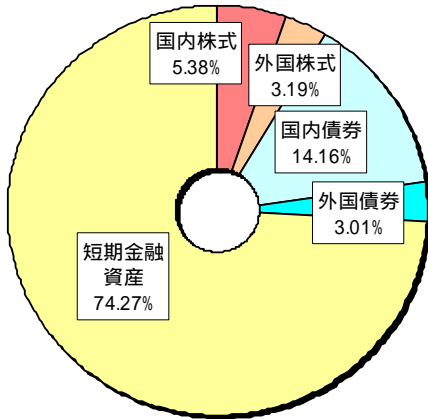
三菱UFJターゲット・イヤーファンド 2020

分配金実績(税引前)

	直近期	2期前	3期前	4期前	5期前	6期前	設定来累計
決算日	2018/08/07	2018/02/07	2017/08/07	2017/02/07	2016/08/08	2016/02/08	
分配金	0円	100円	100円	0円	0円	0円	750円

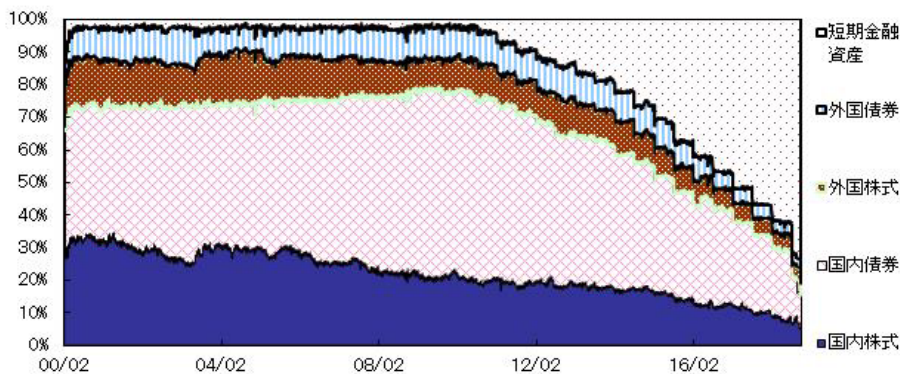
・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

実質組入比率



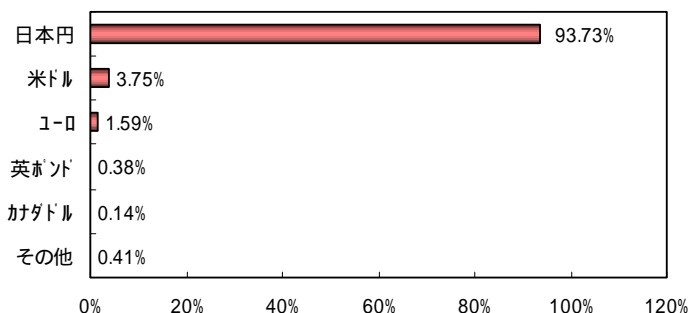
・比率は純資産総額に対する割合です。
 ・REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

資産別組入比率推移



・比率は純資産総額に対する割合です。

通貨配分



・比率は[外貨建て純資産 - 為替ヘッジ]で計算しており、通貨別にみた実質比率を表します。

表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。
 基準価額および分配金は1万口当たりです。

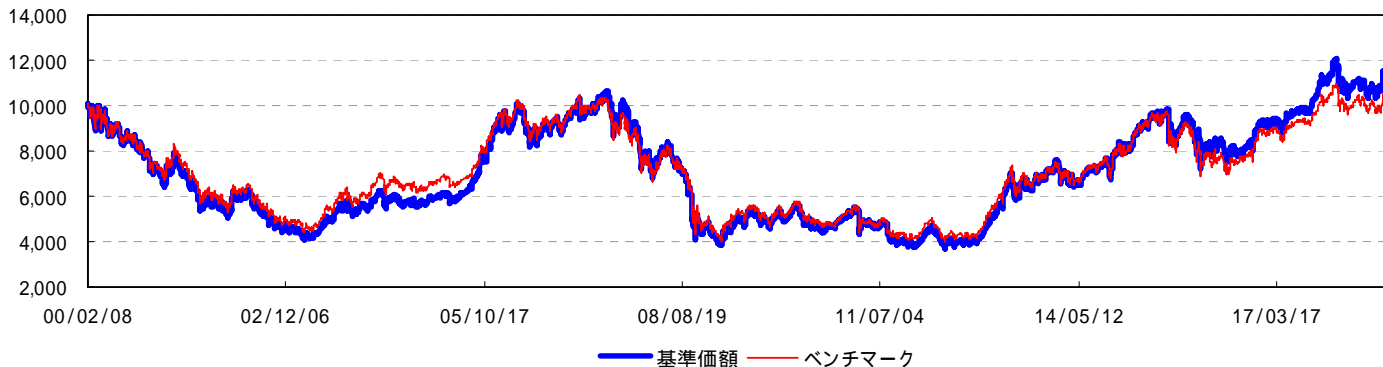
後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020

国内株式マザーファンド

国内株式マザーファンドは、2018年11月6日に繰上償還となること決定し組入株式の売却を行ったため、「組入上位10業種」、「組入上位10銘柄」は新たに投資対象マザーファンドとして組み入れた三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンドについて開示しています。

基準価額の推移



基準価額、ベンチマークはベビーファンドの設定日前営業日を10,000として指数化しています。

ベンチマークは東証株価指数 (TOPIX) です。

東証株価指数 (TOPIX) とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-6.03%	-0.04%	-2.97%	-2.42%	17.10%	6.33%
ベンチマーク	-9.42%	-6.11%	-7.38%	-6.79%	5.64%	-6.19%
差	3.39%	6.07%	4.40%	4.36%	11.46%	12.52%

設定来 (各期間の騰落率) はベビーファンドの運用期間に応じたものです。

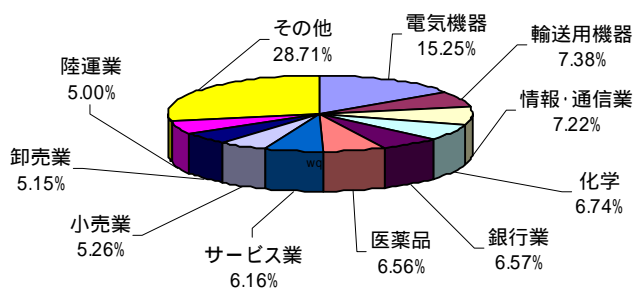
運用資産構成

	2018/10/31	前月末	前月末比
実質国内株式組入比率	0.00%	98.29%	-98.29%
内 現物	0.00%	98.29%	-98.29%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%
短期金融資産	100.00%	1.71%	98.29%

比率は純資産総額に対する割合です。

三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド

組入上位10業種



比率は現物株式評価額に対する割合です。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 72 銘柄)

順位	銘柄	業種	比率
1	ソニー	電気機器	4.53%
2	リコー	電気機器	4.17%
3	トヨタ自動車	輸送用機器	3.75%
4	日本電産	電気機器	2.86%
5	SGホールディングス	陸運業	2.53%
6	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.47%
7	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.33%
8	SUBARU	輸送用機器	2.30%
9	ソニーフィナンシャルホールディングス	保険業	2.19%
10	リクルートホールディングス	サービス業	2.09%

比率は純資産総額に対する割合です。

表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。基準価額および分配金は1万口当たりです。

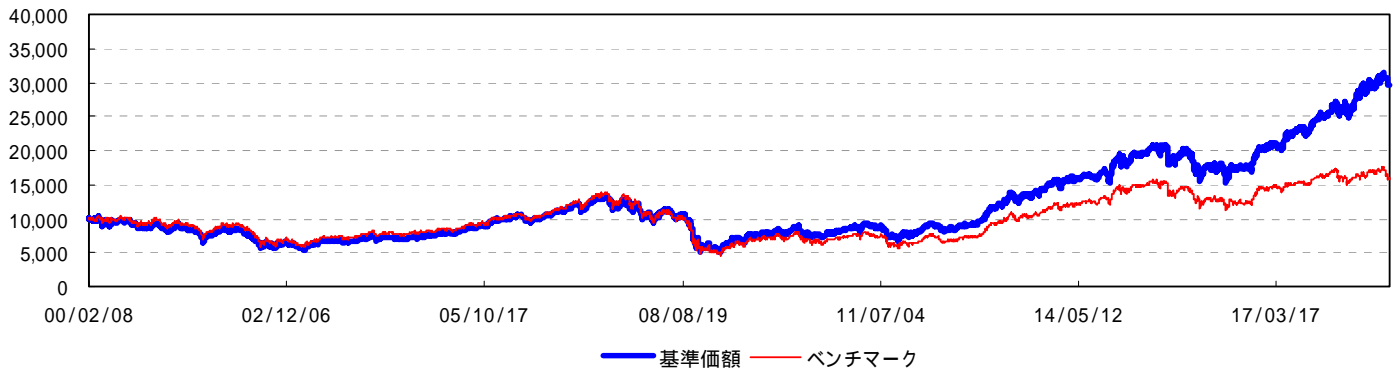
後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020

世界株式マザーファンド

世界株式マザーファンドは、2018年11月6日に繰上償還となること決定し組入株式の売却を行ったため、「組入上位10ヵ国」、「組入上位10業種」、「組入上位15銘柄」は新たに投資対象マザーファンドとして組み入れた三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンドについて開示しています。

基準価額の推移



基準価額、ベンチマークはベビーファンドの設定日を10,000として指数化しています。

ベンチマークはMSCI Kokusai Index (MSCI コクサイ インデックス) (円換算ベース)です。
 MSCI Kokusai Index (MSCI コクサイ インデックス)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。
 MSCI Kokusai Index (MSCI コクサイ インデックス) (円換算ベース)は、MSCI Kokusai Index (MSCI コクサイ インデックス) (米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。
 また、MSCI Kokusai Index (MSCI コクサイ インデックス)に対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-5.83%	1.40%	11.20%	18.19%	50.60%	195.50%
ベンチマーク	-8.92%	-4.91%	-0.49%	-1.16%	10.28%	59.82%
差	3.09%	6.32%	11.70%	19.35%	40.32%	135.68%

・設定来(各期間の騰落率)はベビーファンドの運用期間に応じたものです。

運用資産構成

	2018/10/31	前月末	前月末比
実質外国株式組入比率	0.00%	98.82%	-98.82%
内 現物	0.00%	98.82%	-98.82%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%
短期金融資産	100.00%	1.18%	98.82%

・比率は純資産総額に対する割合です。
 ・REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

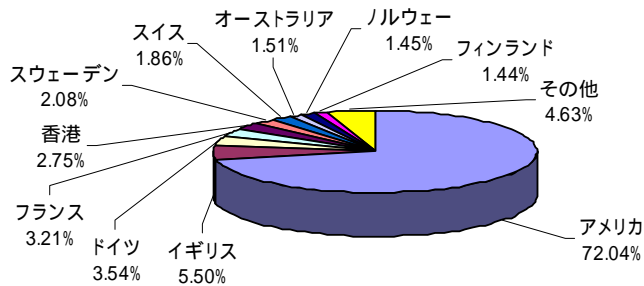
表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。
 基準価額および分配金は1万口当たりです。

後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020

三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド

組入上位10カ国



組入上位10業種

業種	比率
1 ソフトウェア・サービス	15.22%
2 資本財	9.68%
3 小売	8.47%
4 銀行	7.47%
5 医薬品・バイオテクノロジー	6.45%
6 素材	5.72%
7 各種金融	4.93%
8 メディア・娯楽	4.60%
9 ヘルスケア機器・サービス	4.50%
10 保険	3.73%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

・比率は現物株式評価額に対する割合です。
 ・国名は投資対象銘柄の主要取引所国を表しています。

組入上位15銘柄

(組入銘柄数: 95 銘柄)

銘柄	国名	業種	比率
1 AMAZON.COM INC	アメリカ	小売	3.82%
2 ALPHABET INC-CL C	アメリカ	メディア・娯楽	3.04%
3 VMWARE INC-CLASS A	アメリカ	ソフトウェア・サービス	2.94%
4 SALESFORCE.COM INC	アメリカ	ソフトウェア・サービス	2.77%
5 VISA INC-CLASS A SHARES	アメリカ	ソフトウェア・サービス	2.58%
6 S&P GLOBAL INC	アメリカ	各種金融	2.34%
7 SEMPRA ENERGY	アメリカ	公益事業	2.19%
8 ZOETIS INC	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー	2.09%
9 SBA COMMUNICATIONS CORP	アメリカ	不動産	1.94%
10 CHEVRON CORP	アメリカ	エネルギー	1.93%
11 FLUOR CORP	アメリカ	資本財	1.93%
12 CITIZENS FINANCIAL GROUP	アメリカ	銀行	1.86%
13 SYSCO CORP	アメリカ	食品・生活必需品小売り	1.85%
14 CATERPILLAR INC	アメリカ	資本財	1.85%
15 AUTODESK INC	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.83%

・比率は純資産総額に対する割合です。

表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。
 基準価額および分配金は1万口当たりです。

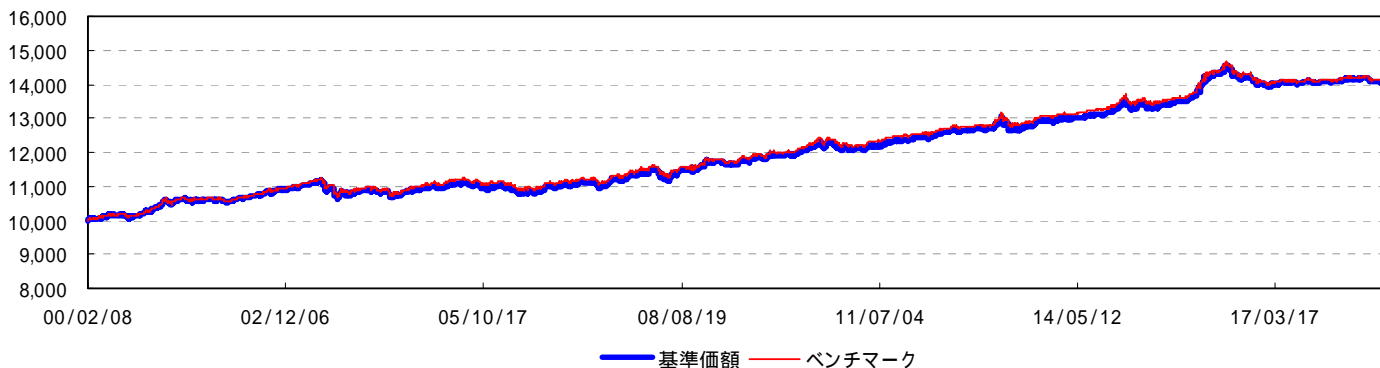
後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020

国内債券マザーファンド

国内債券マザーファンドは、2018年11月6日に繰上償還となること決定し組入債券の売却を行ったため、「利回り・デュレーション・平均残存期間」、「債券の格付分布」、「種類別組入比率」、「組入上位10銘柄」は新たに投資対象マザーファンドとして組み入れた三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンドについて開示しています。

基準価額の推移



基準価額、ベンチマークはベビーファンドの設定日前営業日を10,000として指数化しています。

ベンチマークはNOMURA - BPI 総合インデックスです。
 NOMURA - BPI総合インデックスとは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、国債の他、地方債、政府保証債、金融債、事業債および円建外債等で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA - BPI総合インデックスは野村證券株式会社の知的財産であり、当ファンドの運用成果に関し、野村證券株式会社は一切関係ありません。

騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.15%	-0.59%	-0.51%	0.13%	4.14%	40.46%
ベンチマーク	0.17%	-0.61%	-0.52%	0.10%	3.54%	40.69%
差	-0.02%	0.02%	0.01%	0.03%	0.59%	-0.23%

・設定来(各期間の騰落率)はベビーファンドの運用期間に応じたものです。

運用資産構成

	2018/10/31	前月末	前月末比
実質国内債券組入比率	0.00%	98.97%	-98.97%
内 現物	0.00%	98.97%	-98.97%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%
短期金融資産	100.00%	1.03%	98.97%

・比率は純資産総額に対する割合です。

三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド

利回り・デュレーション・平均残存期間

最終利回り	0.28%	デュレーション	8.10年
直接利回り	0.79%	平均残存年数	9.08年

- ・数値は、債券現物部分について計算しています。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・デュレーション調整のため、債券先物を組み入れることがあります。この場合、デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。
- ・平均残存年数は、各債券の残存年数を債券の額面で加重平均したものです。
- ・変動利付債の残存年数は、次回利払日までとして計算しています。
- ・MBSの残存年数は、満期償還日をもとに計算しています。

表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。
 基準価額および分配金は1万口当たりです。

後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020

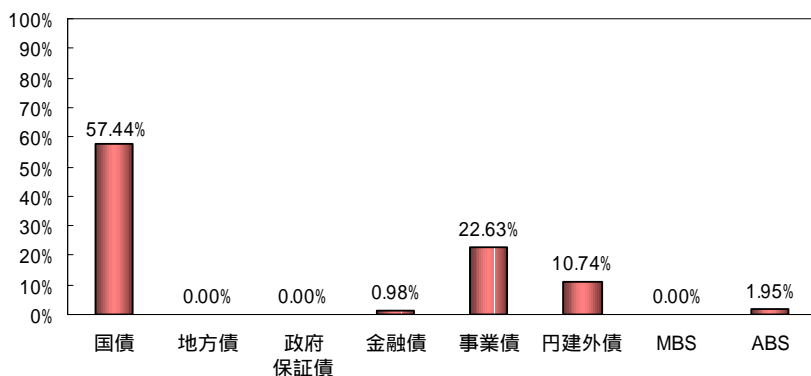
三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド

債券の格付分布

格付種類	比率	銘柄数
AAA格	58.42%	84
AA格	9.92%	7
A格	25.41%	23
BBB格	0.00%	0
BB格以下	0.00%	0
無格付	0.00%	0

・比率は純資産総額に対する割合です。
 ・格付の振分基準は、以下の通りです。
 ・AA格(AA+, AA, AA-, Aa1, Aa2, Aa3)
 ・A格(A+, A, A-, A1, A2, A3)
 ・BBB格(BBB+, BBB, BBB-, Baa1, Baa2, Baa3)
 ・BB格(BB+, BB, BB-, Ba1, Ba2, Ba3)
 ・原則として、個別銘柄格付を採用しておりますが、例外的に国債、地方債ならびに政府保証のある債券などについては、弊社の分類基準に基づいて、ソブリン格付(国の発行体格付)を採用しているものがあります。
 ・また日本の金融債については発行体格付を採用しています。
 ・格付分布はR&I社、JCR社、S&P社、Moody's社のうち最も高い格付を表示しています。

種類別組入比率



・比率は純資産総額に対する割合です。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 114 銘柄)

	銘柄	種別	クーポン	償還日	比率
1	第391回利付国債(2年)	国債	0.100%	2020/08/01	4.41%
2	第49回野村ホールディングス	事業債	0.437%	2020/06/10	2.95%
3	第339回利付国債(10年)	国債	0.400%	2025/06/20	2.21%
4	第28回三菱東京UFJ銀行(劣後特約付)	事業債	1.560%	2021/01/20	2.02%
5	第10回ピー・ピー・シー・イー・エス・エ	円建外債	0.473%	2020/07/09	1.97%
6	第15回パナソニック	事業債	0.190%	2021/09/17	1.96%
7	第19回ルノー	円建外債	0.360%	2020/07/06	1.96%
8	第99回利付国債(20年)	国債	2.100%	2027/12/20	1.75%
9	第342回利付国債(10年)	国債	0.100%	2026/03/20	1.67%
10	第110回利付国債(20年)	国債	2.100%	2029/03/20	1.53%

・比率は純資産総額に対する割合です。

表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。
 基準価額および分配金は1万口当たりです。

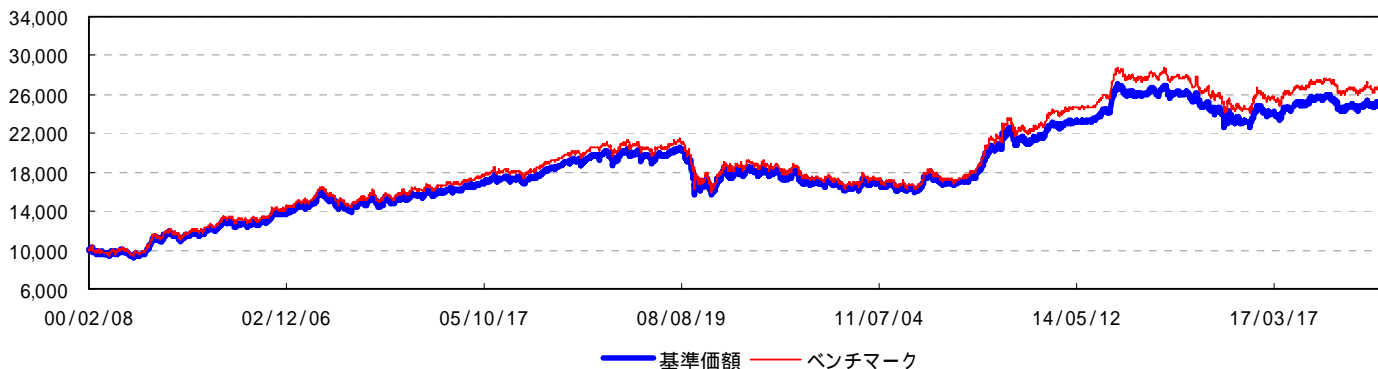
後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020

世界債券マザーファンド

世界債券マザーファンドは、2018年11月6日に繰上償還となることが決定し組入債券の売却を行ったため、「利回り・デュレーション・平均残存期間」、「債券の格付分布」、「組入上位10カ国」、「組入上位10銘柄」は新たに投資対象マザーファンドとして組み入れた三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンドについて開示しています。

基準価額の推移



基準価額、ベンチマークはベビーファンドの設定日を10,000として指数化しています。

ベンチマークはFTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)です。
 FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数のデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。
 FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)とは、FTSE世界国債インデックス(除く日本)をもとに、委託会社が計算したものです。

騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-0.72%	0.82%	0.85%	-1.58%	-3.52%	151.39%
ベンチマーク	-1.87%	-0.15%	-0.52%	-2.30%	-3.87%	166.08%
差	1.15%	0.98%	1.38%	0.72%	0.35%	-14.69%

・設定来(各期間の騰落率)はベビーファンドの運用期間に応じたものです。

運用資産構成

	2018/10/31	前月末	前月末比
実質外国債券組入比率	0.00%	98.17%	-98.17%
内 現物	0.00%	98.17%	-98.17%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%
短期金融資産	100.00%	1.83%	98.17%

・比率は純資産総額に対する割合です。

三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

利回り・デュレーション・平均残存期間

最終利回り	2.22%	デュレーション	6.76年
直接利回り	2.26%	平均残存年数	8.20年

・数値は、債券現物部分について計算しています。
 ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
 ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
 ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
 ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
 ・平均残存年数は、各債券の残存年数を債券の額面で加重平均したものです。

表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。
 基準価額および分配金は1万口当たりです。

後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020

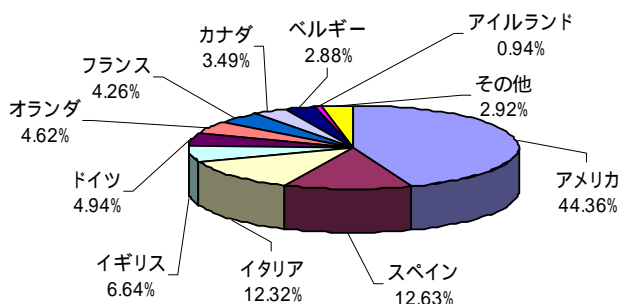
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

債券の格付分布

格付種類	比率	銘柄数
AAA格	55.45%	27
AA格	14.58%	11
A格	15.27%	17
BBB格	13.08%	6
BB格以下	0.00%	0
無格付	0.00%	0

- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・格付の振分基準は、以下の通りです。
 - ・AA格(AA+, AA, AA-, Aa1, Aa2, Aa3)
 - ・A格(A+, A, A-, A1, A2, A3)
 - ・BBB格(BBB+, BBB, BBB-, Baa1, Baa2, Baa3)
 - ・BB格(BB+, BB, BB-, Ba1, Ba2, Ba3)
- ・原則として、個別銘柄格付を採用しておりますが、例外的に国債、地方債ならびに政府保証のある債券などについては、弊社の分類基準に基づいて、ソブリン格付(国の発行体格付)を採用しているものがあります。
- ・格付分布はS&P社、Moody's社のうち最も高い格付を表示しています。

組入上位10カ国



・比率は現物債券評価額に対する割合です。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 61 銘柄)

	銘柄	種別	クーポン	償還日	国名	比率
1	1.375 T-NOTE 200131	国債	1.375%	2020/01/31	アメリカ	8.95%
2	1.625 T-NOTE 190630	国債	1.625%	2019/06/30	アメリカ	6.55%
3	1.75 T-NOTE 230515	国債	1.750%	2023/05/15	アメリカ	4.10%
4	1.95 SPAIN GOVT 260430	国債	1.950%	2026/04/30	スペイン	3.95%
5	2.25 T-NOTE 210430	国債	2.250%	2021/04/30	アメリカ	3.77%
6	2 T-NOTE 250815	国債	2.000%	2025/08/15	アメリカ	3.56%
7	1.85 ITALY GOVT 240515	国債	1.850%	2024/05/15	イタリア	3.56%
8	4.75 ITALY GOVT 280901	国債	4.750%	2028/09/01	イタリア	3.52%
9	2.75 T-NOTE 240215	国債	2.750%	2024/02/15	アメリカ	3.51%
10	1.625 T-NOTE 260215	国債	1.625%	2026/02/15	アメリカ	3.44%

・比率は純資産総額に対する割合です。

表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。
基準価額および分配金は1万口当たりです。

後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

運用担当者コメント

市況動向

【内外株式は下落、国内の債券利回りはほぼ横ばい、海外先進国の債券利回りはまちまちな動き】

< 国内株式市況 >

国内の株式市況は、月前半の米国の長期金利の上昇や、米中貿易摩擦に対する懸念などを背景に下落しました。

< 海外先進国株式市況 >

海外先進国株式市況は、国内株式と同様の理由などから下落しました。

< 国内債券市況 >

国内の債券利回りは、日銀のイールドカーブコントロール政策が意識されたことなどから概ね横ばいでした。

< 海外先進国債券市況 >

海外先進国債券市況は、まちまちな動きとなりました。米国では月前半の堅調な経済指標などから上昇し、その後は株式の下落などを受けて低下したものの、月を通じてみると上昇しました。欧州では、イタリア政府の財政運営に対する警戒感などからイタリアでは上昇したものの、他の欧州諸国は概ね低下しました。

< 為替 >

為替市場では、世界的な株安を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから米ドル、ユーロともに円に対して下落しました。

運用状況

【基準価額は下落】

(1) 今月の運用成果とその要因

基準価額は、主に「三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド」が下落したことを受け下落しました。

(2) 今月の資産配分

「2020」では、基本資産配分に対して全ての資産を中立とした資産配分としておりました。「2030」、「2040」では、基本資産配分に対して国内債券を弱め、国内株式、外国株式、外国債券を中立とした資産配分としておりました。

(「2020」では、安定運用として投資していた「短期資産マザーファンド」から「マネー・マーケット・マザーファンド」への入れ替えを実施致しました。両ファンドを合わせた短期資産の保有比率は、実質的に70%程度を維持しました。)

本ページのコメントは、三菱UFJ信託銀行株式会社の資料をもとに作成しております。

コメントは作成時点のものであり将来予告なく変更されることがあります。

また、将来の市場環境の変化または運用成果等を保証するものではありません。なお、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020/2030/2040

運用担当者コメント

今後の運用方針

【「2020」では全資産を中立、「2030」および「2040」では国内債券を弱め、その他の資産を中立とする資産配分】

米国経済は、税制改革などから雇用や賃金の改善が継続し、内需の堅調さは持続すると考えます。一方で、米国の保護主義的な通商政策による貿易面での悪影響や企業マインドの変化などはリスク要因と考え注視して参ります。

欧州経済は、雇用環境の改善による底堅い内需などが景気を下支えすると考えます。緩和的な金融政策からの転換や、対米貿易に関する不透明感などから景気拡大ペースは緩やかとなる想定です。

国内経済は、震災や天候要因などにより生産の一時的な落ち込みを見込みますが、堅調な設備投資や輸出などを背景に景気回復基調が継続すると考えます。

このような環境のなか、各資産間の相対的魅力度を比較検討した結果、「2020」では全資産を中立とする資産配分とします。「2030」および「2040」では、国内債券を弱め、国内株式、外国株式、外国債券を中立とする資産配分とします。
(「2020」では、安定運用として「マネー・マーケット・マザーファンド」に70%程度の投資を行います。)

11月の資産配分計画

	2020	2030	2040
国内株式	6.0%	22.0%	31.0%
国内債券	15.0%	53.0%	39.0%
外国株式	3.0%	11.0%	16.0%
外国債券	3.0%	10.0%	10.0%
短期資産	70.0%	-	-
現金等	3.0%	4.0%	4.0%

参考：基本資産配分

	2020	2030	2040
国内株式	6.0%	22.0%	31.0%
国内債券	15.0%	54.0%	40.0%
外国株式	3.0%	11.0%	16.0%
外国債券	3.0%	10.0%	10.0%
短期資産	70.0%	-	-
現金等	3.0%	3.0%	3.0%

本ページのコメントは、三菱UFJ信託銀行株式会社の資料をもとに作成しております。

コメントは作成時点のものであり将来予告なく変更されることがあります。
また、将来の市場環境の変化または運用成果等を保証するものではありません。なお、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020/2030/2040

運用担当者コメント

国内株式(マザーファンド)

「国内株式マザーファンド」から「三菱UFJ国内株式アクティブマザーファンド」への入れ替えを徐々に実施致しました。10月31日時点では実質的に入れ替え完了となっております。以下は、「三菱UFJ国内株式アクティブマザーファンド」の市況見通しと今後の運用方針です。

1.市況見通し

米国の中間選挙が11月6日に行われます。当面の国内株式市況については、引き続き投資指標面から見た割安感は強まっているものの、米国中間選挙の結果を受けてトランプ米大統領や米議会が通商政策や景気対策についてどのような政策を打ち出すかに左右される展開になると考えています。

2.今後の運用方針

上記のような認識を踏まえ、当ファンドの運用コンセプトとしているボトムアップによる銘柄選択効果をさらに追求すべく、リサーチに基づく企業分析に注力し、成長性とバリュエーションを考慮した銘柄選択を行っていく方針です。

世界株式(マザーファンド)

「世界株式マザーファンド」から「三菱UFJ海外株式アクティブマザーファンド」への入れ替えを徐々に実施致しました。10月31日時点では実質的に入れ替え完了となっております。以下は、「三菱UFJ海外株式アクティブマザーファンド」の市況見通しと今後の運用方針です。

1.市況見通し

11月の海外株式市況は、引き続き米国等で発表されている2018年7-9月期の決算の内容が注目点となると同時に、米中の貿易戦争等により生じた世界経済への不透明感による市況への悪影響が一段落するかを見極める展開になると考えます。

2.今後の運用方針

引き続き個別銘柄選択では、株価に割安感があり、独自の成長テーマを持った銘柄に注目しています。投資国配分については、北米、欧州、アジア・オセアニアともにニュートラル(投資比率を基準となる配分比率並みとすること)とします。

国内債券(マザーファンド)

「国内債券マザーファンド」から「三菱UFJ国内債券アクティブマザーファンド」への入れ替えを徐々に実施致しました。10月31日時点では実質的に入れ替え完了となっております。以下は、「三菱UFJ国内債券アクティブマザーファンド」の市況見通しと今後の運用方針です。

1.市況見通し

企業の設備投資は企業収益が改善基調を維持する中、増加傾向にあります。また、輸出・生産も海外経済の緩やかな成長を背景に増加していますが、個人消費が盛り上がり欠けることから、本邦景気の拡大は緩やかなものになると思われます。国内金利は、国債買入オペの減額やイールドカーブのターゲット修正に対する懸念などから、当面金利上昇余地を探る展開を想定します。国内事業債のスプレッドについては日銀の社債買入オペや投資家の資金余剰感などによる良好な需給環境を背景に横ばい圏での推移になるものと思われます。

2.今後の運用方針

上記の見通しの下、デュレーションは当面ベンチマーク対比短めを基本にリスク度合いを調整し、国債以外の一般債は中格付銘柄の事業債および円建外債を中心にベンチマーク対比短めの保有を維持する方針です。

世界債券(マザーファンド)

「世界債券マザーファンド」から「三菱UFJ海外債券アクティブマザーファンド」への入れ替えを徐々に実施致しました。10月31日時点では実質的に入れ替え完了となっております。以下は、「三菱UFJ海外債券アクティブマザーファンド」の市況見通しと今後の運用方針です。

1.市況見通し

当面の米独長期金利は、もみ合いの展開を想定します。米連邦公開市場委員会(FOMC)は、米経済は力強い速度で拡大していると見ており、政策金利誘導目標の更なる引き上げを目指している一方で、トランプ政権の通商政策や利上げ継続などに伴う先行きの景気減速懸念も予想されるため、長期金利はもみ合い展開を見込みます。欧州では、今後も潜在成長率以上の成長が期待される一方、コアのインフレ圧力は抑制された状況が続くものと考えます。欧州中央銀行(ECB)は、現在の主要政策金利を少なくとも2019年夏まで維持することや満期が到来した債券などの再投資を当面続ける方針を示していることなどから、債券市場の需給環境は引き続き良好なことが見込まれます。

2.今後の運用方針

上記の見通しの下、債券デュレーションは現行の方針を基本に機動的に調整します。通貨配分では、必要に応じて現行比率の調整を行います。

コメントは作成時点のものであり将来予告なく変更されることがあります。
また、将来の市場環境の変化または運用成果等を保証するものではありません。なお、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJターゲット・イヤーファンド 2020

追加的記載事項

三菱UFJターゲット・イヤーファンド 2020、三菱UFJターゲット・イヤーファンド 2030、三菱UFJターゲット・イヤーファンド 2040の投資の対象とするマザーファンドの入替えに関するお知らせ

三菱UFJターゲット・イヤーファンド 2020、三菱UFJターゲット・イヤーファンド 2030、三菱UFJターゲット・イヤーファンド 2040が投資の対象とする「国内債券マザーファンド」、「国内株式マザーファンド」、「世界債券マザーファンド」、「世界株式マザーファンド」、「短期資産マザーファンド」は、残高些少により運用が困難な状況になりつつあり、投資の対象とするマザーファンドを「三菱UFJ国内債券アクティブマザーファンド」、「三菱UFJ国内株式アクティブマザーファンド」、「三菱UFJ海外債券アクティブマザーファンド」、「三菱UFJ海外株式アクティブマザーファンド」、「マネー・マーケット・マザーファンド」に入替えることが受益者の皆さまにとって有利であると認められるため、投資信託及び投資法人に関する法律に基づき2018年5月8日現在の受益者の皆さま(2018年5月2日までに、購入のお申込みをされた方が対象となります。)に、2018年7月18日付けで投資の対象とするマザーファンドを入替えることについて異議申立の手続きを2018年5月8日から2018年6月18日まで行いました。

本件ファンドの異議申立口数を集計しました結果、異議を申立てられた受益者さまの受益権口数が、2018年5月8日時点の本件ファンドの受益権総口数の2分の1以下となりましたので、当初予定どおり本約款変更を実施させていただきます。

「三菱UFJ国内債券アクティブマザーファンド」、「三菱UFJ国内株式アクティブマザーファンド」、「三菱UFJ海外債券アクティブマザーファンド」、「三菱UFJ海外株式アクティブマザーファンド」、「マネー・マーケット・マザーファンド」は、2018年7月18日に投資の対象とするマザーファンドに追加される予定です。

「国内債券マザーファンド」、「国内株式マザーファンド」、「世界債券マザーファンド」、「世界株式マザーファンド」、「短期資産マザーファンド」は、2018年11月7日に投資の対象とするマザーファンドから削除される予定です。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

国内債券、国内株式、外国債券、外国株式および短期資産を実質的な主要投資対象とし、「時間軸」を意識しながら分散投資を行い、長期的な成長および安定的な収益の獲得をめざします。

ファンドの特色

特色1 内外の主要金融資産にバランスよく分散投資を行います。

国内債券、国内株式、外国債券、外国株式および短期資産への分散投資により、リスクの低減を図り、時間軸を意識しながら、長期的な成長および安定的な収益の獲得をめざします。

ファンドの実質的な運用は、「国内債券マザーファンド¹」、「三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド²」、「国内株式マザーファンド¹」、「三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド²」、「世界債券マザーファンド¹」、「三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド²」、「世界株式マザーファンド¹」、「三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド²」、「短期資産マザーファンド¹」、「マネー・マーケット・マザーファンド²」を通じて行います。

・ライフイベント(ターゲット・イヤー)到達後に安定運用に移行します。

1「国内債券マザーファンド」、「国内株式マザーファンド」、「世界債券マザーファンド」、「世界株式マザーファンド」、「短期資産マザーファンド」は、2018年11月7日に投資の対象とするマザーファンドから削除される予定です。

2「三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド」、「三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド」、「三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド」、「三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド」、「マネー・マーケット・マザーファンド」は、2018年7月18日に投資の対象とするマザーファンドの入替のため、追加される予定です。

特色2 ライフイベントにあわせて3つのファンドからご選択いただけます。

投資家のみなさまにライフイベントが起きる時期を「ターゲット・イヤー」とし、2020年、2030年、2040年をターゲット・イヤーとする3つのファンドからお選びいただけます。なお、各ファンド間でのスイッチングが手数料なしで可能です。

スイッチングの際は、換金するファンドに対して税金がかかります。

安定運用時期に近づくにしたがって株式の組み入れを徐々に減少させ、債券の組み入れを徐々に増加させることにより、リスクを減少させていく運用を行います。

・実質的な組入外貨建資産については原則として為替ヘッジを行わないため、為替相場の変動による影響を受けます。

特色3 各ファンドは無手数料でスイッチング(乗換)が可能です。ただし、スイッチングの際は、換金するファンドに対して税金がかかります。

特色4 国内債券、国内株式、外国債券、外国株式、および短期資産に投資するそれぞれのマザーファンドを設定し、その運用にはベンチマークを定め、アクティブ運用により、これを上回る収益を追求します。

特色5 各ペーパーファンドでの資産配分および各マザーファンドのポートフォリオ構築にあたりましては、三菱UFJ信託銀行株式会社からの投資助言を受けます。

2018年7月18日に追加される予定の「三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド」、「三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド」、「三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド」、「三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド」は、投資助言は受けません。

ファンドの仕組み

運用は主に各マザーファンドへの投資を通じて、内外の株式・債券等へ実質的に投資するファミリーファンド方式により行います。

分配方針

・年2回の決算時(2・8月の各7日(休業日の場合は翌営業日))に分配を行います。

・分配金額は、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。

・分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020

投資リスク

基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動リスク	一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、ファンドはその影響を受け組入株式や組入公社債の価格の下落は基準価額の下落要因となります。
為替変動リスク	組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。
信用リスク	組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。

その他の留意点

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- ・収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。
- 投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- 収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。
- ・ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。

手続・手数料等

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 / 販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
換金単位	1口単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みには制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。
信託期間	無期限（2000年2月8日設定）
繰上償還	受益権の口数が10億口を下回るようになった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。
決算日	毎年2・8月の7日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	年2回の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、全額再投資されます。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人受益者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。くわしくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

三菱UFJターゲット・イヤーファンド 2020

手続・手数料等

ファンドの費用

お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料 購入価額に対して、**上限2.16% (税抜 2%)** (販売会社が定めます)
(購入される販売会社により異なります。くわしくは、販売会社にご確認ください。)

信託財産留保額 ありません。

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)

「三菱UFJ」ターゲット・イヤーファンド 2020
日々の純資産総額に対して、**年率1.188% (税抜 年率1.1%)** をかけた額

「三菱UFJ」ターゲット・イヤーファンド 2030
2020年2月7日までの場合: 日々の純資産総額に対して、**年率1.512% (税抜 年率1.4%)** をかけた額
2020年2月8日以降の場合: 日々の純資産総額に対して、**年率1.188% (税抜 年率1.1%)** をかけた額

「三菱UFJ」ターゲット・イヤーファンド 2040
2020年2月7日までの場合: 日々の純資産総額に対して、**年率1.62% (税抜 年率1.5%)** をかけた額
2020年2月8日から2030年2月7日の場合: 日々の純資産総額に対して、**年率1.512% (税抜 年率1.4%)** をかけた額
2030年2月8日以降の場合: 日々の純資産総額に対して、**年率1.188% (税抜 年率1.1%)** をかけた額

(注) 休日が変更となった場合は、日付が変更になることがあります。

その他の費用・手数料 監査法人に支払われるファンドの監査費用・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用・その他信託事務の処理にかかる諸費用等についてもファンドが負担します。
上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。
上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。
なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号

加入協会: 一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人 日本投資顧問業協会

<ホームページアドレス> <https://www.am.mufig.jp/>

<お客さま専用フリーダイヤル> 0120 - 151034

(受付時間 営業日の9:00 ~ 17:00)

受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

販売会社情報一覧表

ファンド名称: 三菱UFJ ターゲット・イヤーフンド 2020

商号	登録番号等		日本証券業 協会	一般社団法人 日本 投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
株式会社 大垣共立銀行(*)	登録金融機関	東海財務局長(登金)第3号				
株式会社 三菱UFJ銀行(*)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号				
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第33号				

商号欄に(*)の表示がある場合、新規申込のお取扱いを中止しております。